

「芦屋市文化施策」に関する調査結果

【第1回アンケート】

本アンケートは、現在、第2次文化振興基本計画を策定し文化の推進に取り組んでいるところですが、次期計画の策定に当たり、「文化」に対するイメージやお考えをお聞きしました。現計画の「文化」の範囲は、芸術、芸能、生活文化、文化財などのいわゆる従来の「文化」だけではなく、景観デザイン、ファッショングやスイーツ・パンなどの飲食、まつり、花や緑・山川海の自然など広い視点を対象としています。

ご回答いただいたモニターの皆様、ご協力ありがとうございました。

- 調査期間 令和6年5月31日から6月13日まで
- 設問数 5問
- 有効回答率 90.0%（対象者数100人 有効回答者数 90人）
- 有効回答者の構成割合 男性：47.8%、女性：52.2%
(18~20歳代17.8%、30歳代18.9%、40歳代20.0%、50歳代21.1%、60歳代以上22.2%)

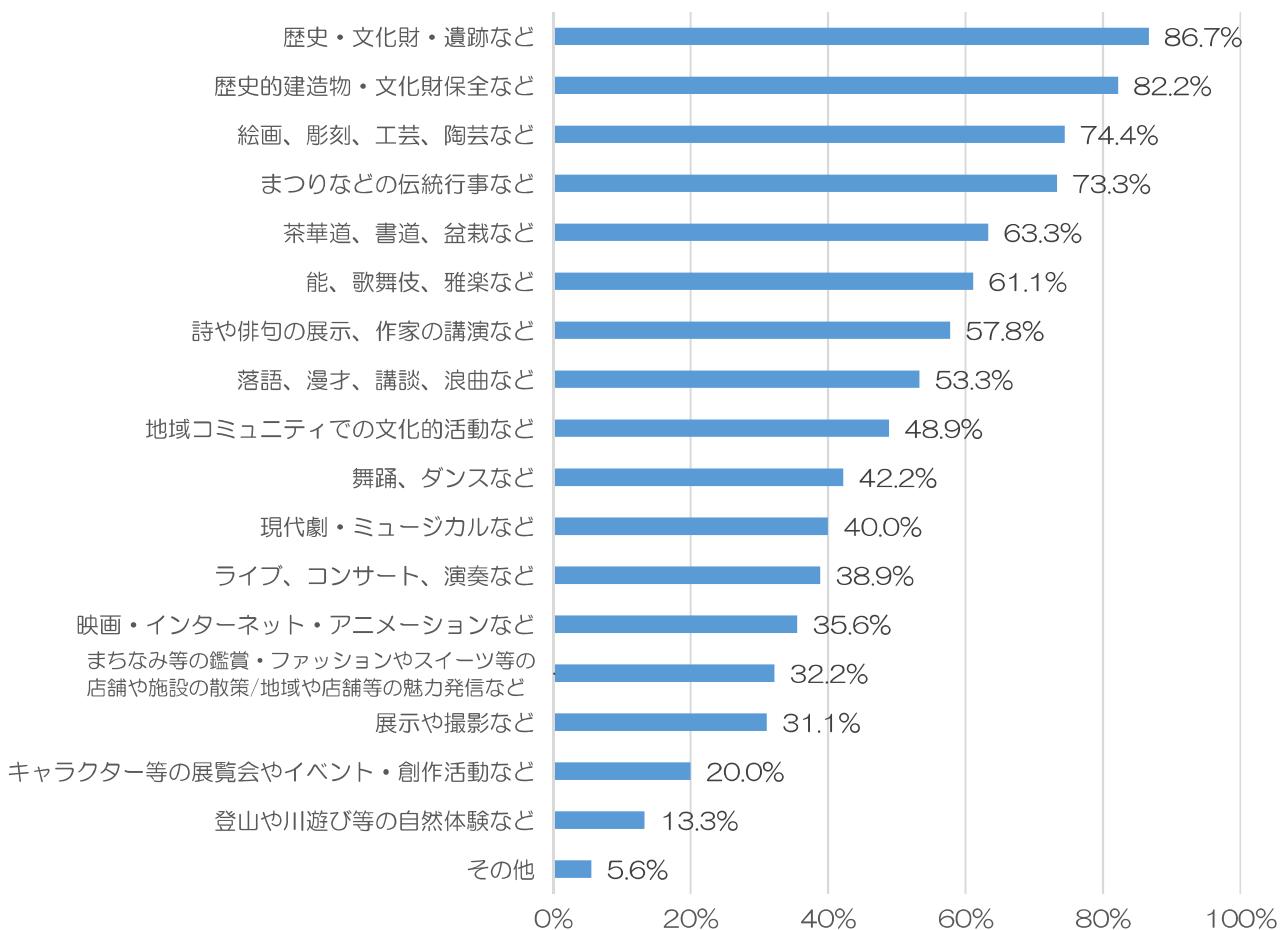
※図表中のN値は、分類別回答者数を表します。

※複数回答の設問(MA)は、回答比率が100%を超えます。

【アンケート結果】

問1 あなたは「文化」という言葉に対して何を連想しますか。(MA)

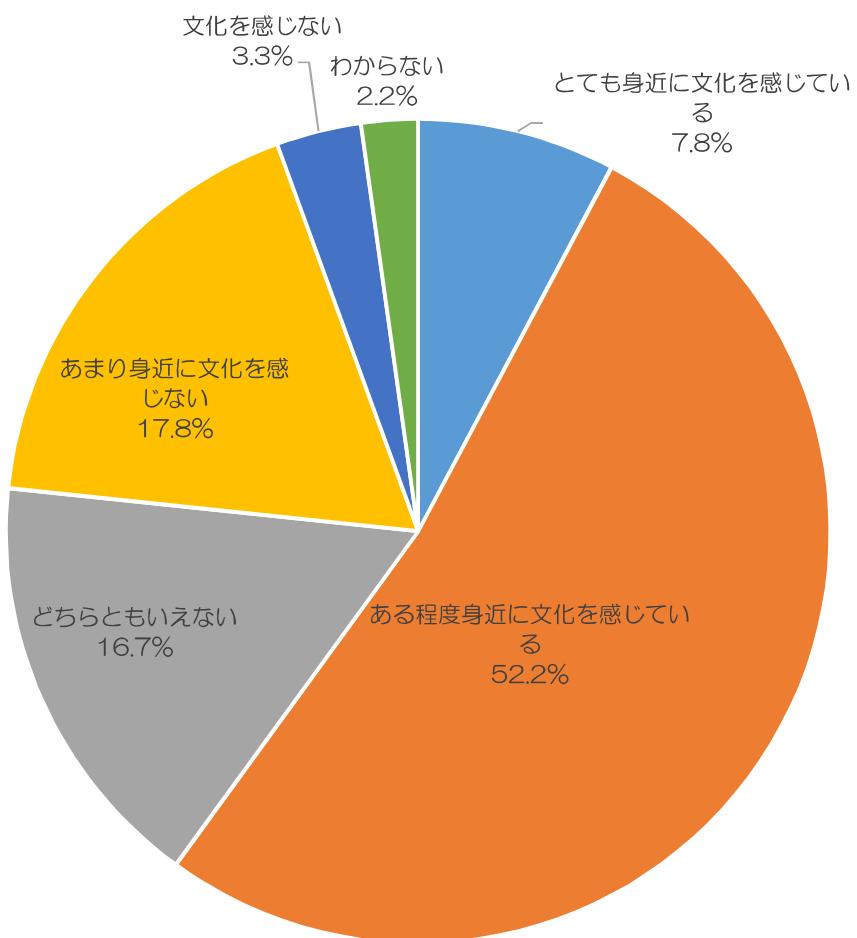
N=90



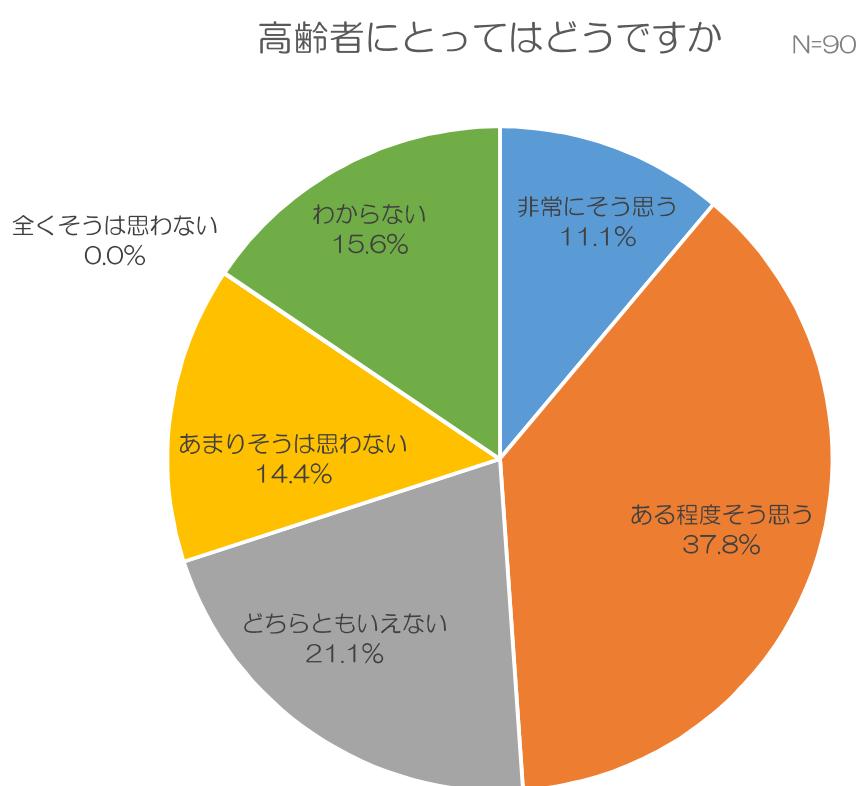
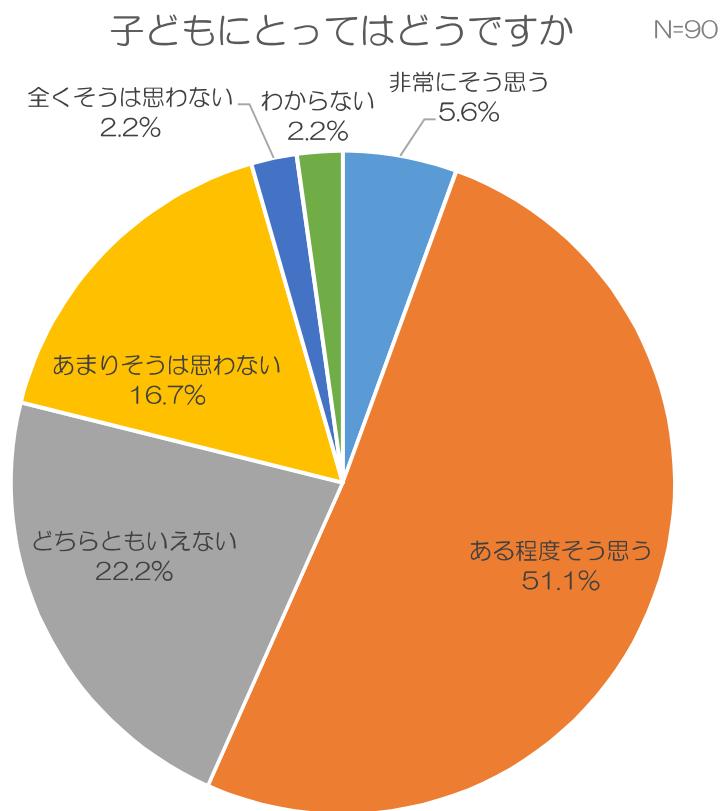
年代	その他
20代	踏襲、風習、慣習
50代	剣道、居合道、空手道など日本古来の武道
50代	刺繍や編み物など女性が好む手芸の展示会。芦屋の女性が好む手芸を調査し、「芦屋手芸」として展示会を開催する。その展示会で芦屋の学生や子ども達に「芦屋手芸」体験会をして伝承していくのも「文化の保全」と言える。私は刺繍師範、かぎ針編み講師、レース講師資格を持っているので、そのような催しが出来ないか模索中。
60代	人の民度
80代	音楽イベント（芦屋らしくバイオリンなど）

問2 芦屋市が文化を感じるまちだと思いますか。

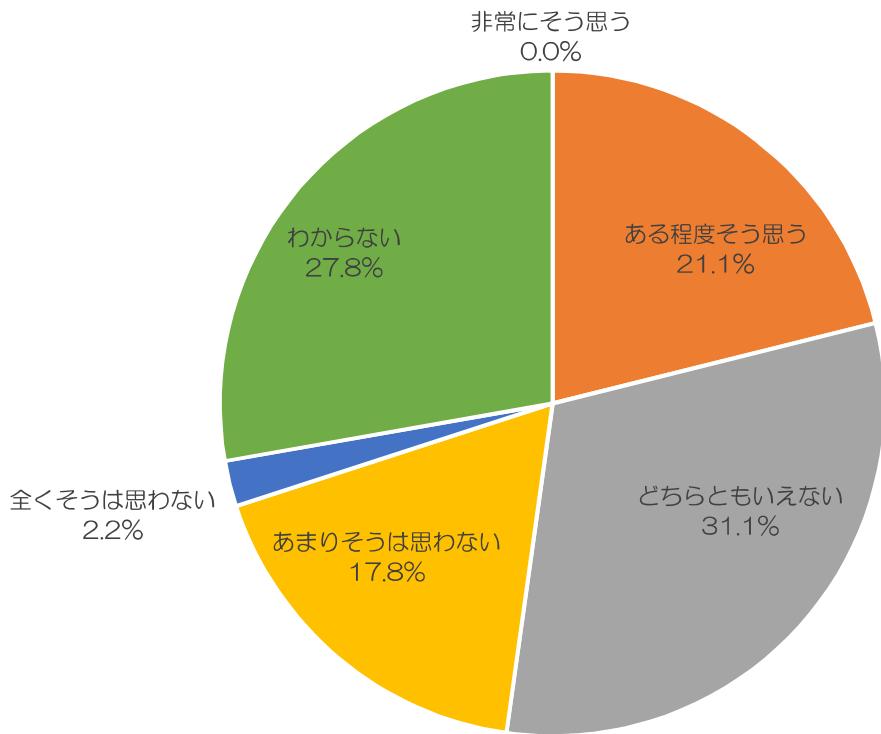
N=90



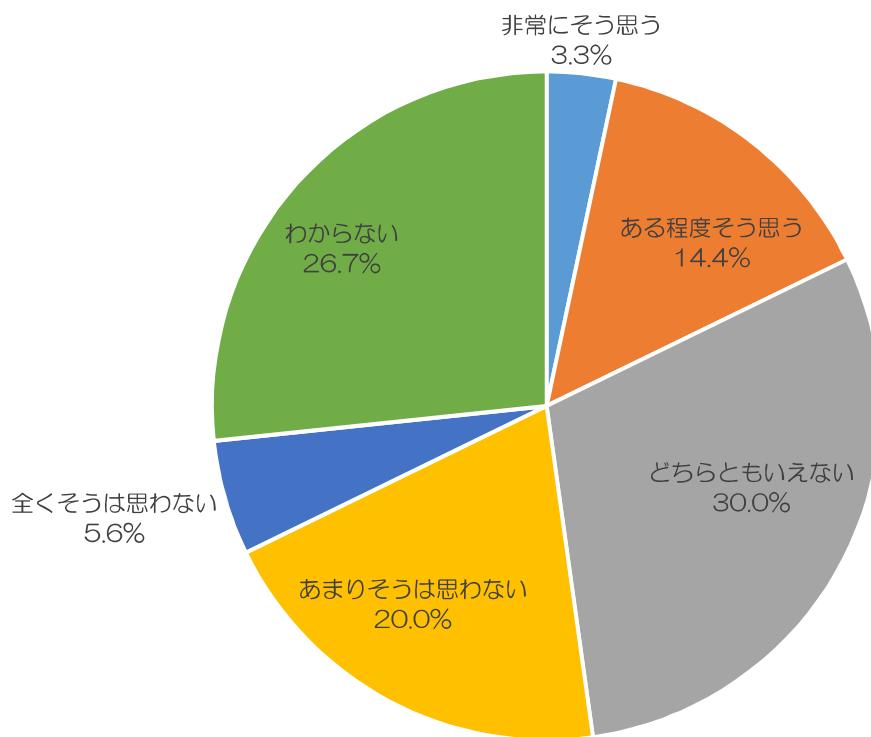
問3 芦屋市が自然・社会・文化などの体験や、それに参加しやすい環境だと思いますか。



障がいのある人にとってはどうですか N=90



外国人にとってはどうですか N=90



問4-1 芦屋市内でお気に入りの場所はどこですか。

問4-2 そのどのようなどころが良いと思いますか。

年代	問4-1 お気に入りの場所	問4-2 理由
10代	芦屋浜	静かで落ち着けるところ。
10代	八十塚、芦屋川	いずれも適度に自然が整備されているところ。
10代	谷崎潤一郎記念館	子どもの作品と芸術家の作品が共存していて、自然も豊かな所。
10代	芦屋川周辺	桜の季節は桜が咲き誇るので壮観であるという点。
10代	谷崎潤一郎記念館	著名な作家にまつわることが身近にあること。
20代	宮川	季節を感じられる(桜と紅葉)
20代	東山公園	自然
20代	芦屋川	風景
20代	芦屋浜の海、茶屋之町の桜並木通り、芦屋川沿い	自然が多く、花の手入れもされている。ゴミもなく犬の散歩にもとても良い環境。
20代	芦屋川沿いの桜並木	自然を間近に感じられるところ。
20代	図書館	ゆったりとくつろげるところ。
20代	潮芦屋浜ビーチ	静か
20代	芦屋川	美しい、桜並木が美しい、川がきれい、川に入れる 岸を歩けるところ
20代	芦屋モノリス	家族で食事をしてきた思い出の場所。歴史溢れる建物で、特別な日を味わえる場所
20代	ヨットハーバー	自然豊か
20代	ありません	ありません
30代	芦屋川	季節や自然を感じられるところ。
30代	芦屋キャナルパーク	夕日が水面に反射し、綺麗なところ。 カヌーや釣り、ランニングをしている人達がいて、ゆったりした時間の流れを感じるところ。
30代	芦屋川の河川敷	景色が良く走っていて気持ち良い。
30代	家、自宅	家が一番落ち着くため。
30代	芦屋浜地区、南芦屋浜地区	広々としていて気持ち良い。

年代	問4-1 お気に入りの場所	問4-2 理由
30代	開森橋から見る芦屋川	自然を感じるため。
30代	芦屋モナリス、ヨドコウ迎賓館	古い建築の中でもモダンで芸術的に魅力的な場所だと思います。 芦屋市内にあった沢山の素敵な洋館や古いお屋敷はほとんど無くなってしまい残念ですが、現在では作ることのできない技術や素材で作られている古い建物を保存し活用されていてとても好きです。
30代	六麓荘	景観
30代	芦屋神社	見晴らしが良く、あまり人が多くない。
30代	場所というか、桜の時期がやはり好きです。小さな市なので、桜の時期は、市内の桜の綺麗なポイントを徒步や自転車で散策します。	市自体がコンパクトなので、1日や数時間で見たいところを簡単に見て回ることができること。山手はバスが無いと体力的に難しいですが。
30代	芦屋川沿岸部	芦屋浜からルナホールまでの歩行可能な距離が散歩コースとしてちょうど良い。また、晴天時はほぼ水量はないが、雨後はある程度水も流れしており、異なる景色が楽しめるのも良い。
30代	茶屋さくら通り	春になると桜が綺麗で見惚れます。周辺のお店も感じが良く好きです。
30代	芦屋総合公園、芦屋川河川敷、津知公園	自然と触れ合えるところ。
30代	芦屋川松風通り	芦屋の歴史を感じられるとともに、風景も良いため。
30代	開森橋と芦屋神社	開森橋は桜の季節に山側を見るととても綺麗。芦屋神社は空気感が好き。
30代	ロックガーデン	子どもが学校へ行っている間の運動場所としてちょうどいい。
30代	図書館、美術館	図書館は利便性がよい。 美術館は時々、市立幼稚園、小学校、中学校の作品が展示されるのが楽しい。
40代	公園	遊び道具
40代	芦屋川	桜が見られて、川には動物が住んでいるから。
40代	ヨドコウ迎賓館、山手緑地	建築物が好きだから。落ち着く場所だから。
40代	潮芦屋ビーチ、総合公園、総合公園のバスケットコートリンク、図書館	子どもと体を動かせたり、ゆっくりしたり、本を静かに読んだり、家族で過ごすことができるから。
40代	芦屋川	せせらぎがあって川で遊べて海までいける。
40代	芦屋市立図書館	施設が充実している。
40代	芦屋市立美術博物館	文化に触れやすいと感じるため。

年代	問4-1 お気に入りの場所	問4-2 理由
40代	芦屋市内の手作りのパン屋	チェーン店にはないオリジナリティのあるパンが並んでいるのがいいと思うし、自分にとっては文化です。
40代	芦屋川(阪神芦屋周辺)	きれいな川があって、山が見えて、教会があってと景色や雰囲気が良い。
40代	中央公園、総合公園、ランニングコース	家から近くに子どもが人工芝や芝生でサッカーができる環境があるところ。緑が多く、景色がよく走りやすいランニングコースや散歩コースがあるところ。BBQ施設があるところ。
40代	六麓荘	大きな家、きれいな街並み、電柱がない、歩いているだけで気分が上がる。
40代	芦屋公園	ゆったりと時間が流れている感じがする。
40代	吳川町の花水木通り	水と緑とおしゃれな歩道が心地良いです。
40代	奥池町（遊びの広場）、岩が平公園	自然が多い、桜がきれい。
40代	芦屋市民センター、ルナホールなどのある芦屋川周辺。岩ヶ平公園、図書館	市民に愛され、生活の近い所にあり落ち着いて利用できる所。逆に言うと、他の地域の人に広く開かれていない所。
40代	特になし。	図書館は利用しやすいが、新しい本が少ない。
40代	鳴尾御影線の木のトンネル	都会のなかに自然がありとても素敵な街だなあ、と実感します。
40代	芦屋川	海から山まで一望出来て素敵だから。
50代	芦屋川川沿いの道	自然が豊かで静かで、街並みが見えるところ。
50代	ヨドコウ迎賓館	近代建築の建造物として。
50代	鳴尾御影線のケヤキ並木	この初夏の季節にはケヤキ並木が緑のトンネルのようになり、とても爽やかな素敵な空間になるところ。
50代	①国道2号線の業平橋からみる特に北側（山）の景色。 ②大きなモッコウバラのあるお家	①ずっと前から、学生の時から変わらない景色です。街灯も好きです。北側の阪急芦屋川駅をみて、南にも阪神芦屋駅をみて、山も海もあっていいなあと思います。 ②花が咲く季節に寄り道します。今年も咲いているのをみてうれしいかったです。
50代	ヨドコウ迎賓館	個人の邸宅であったことがスゴイと思う。 森のような丘に建つ石造りの邸宅に自然との調和がとれて違和感がない。 今の建築に見ない設計、構造が現在でも新鮮にうつる。 バルコニーや、窓のつくり、内装等も計算されてつくられている。 池や滝、温室があったこと等、まだまだ知られていない魅力があると思う。
50代	南芦屋浜の砂浜海岸、防波堤	景色が良い。

年代	問4-1 お気に入りの場所	問4-2 理由
50代	岩園天神社の近辺が好きでしたが、今は宅地開発されてお気に入りの場所はなくなりました。	野鳥や昆虫が多く、自然豊かなところ。
50代	芦屋川沿い、山側。	緑が多くて落ち着く。
50代	打出図書館	落ち着いた雰囲気で、こじんまりしたところが兵庫県の中での芦屋らしい。
50代	芦屋浜	景観や自然を感じられるところ。
50代	開森橋からのヨドコウ迎賓館を含む山の景色と芦屋川	山、川、海を全てアクセスできる自然空間
50代	芦屋浜の護岸工事をしたまわり	とても綺麗でもっともっと皆さんに見てもらいたい場所の一つです。神奈川県横浜の海の方はテレビドラマで撮影されていますが、それに劣らないぐらい景色が良いので、撮影場所に良いです。滋賀県の近江は、あえて撮影協力をかけて出てるようです。琵琶湖があるので、海外っぽくみえたりするかも知れません。そうなると芦屋浜は海外のようです。
50代	芦屋川（業平橋から上流の景観とカフェ・レストランの並び）、松浜公園、芦屋市総合公園、南芦屋浜	芦屋川は業平橋から上流の景観とカフェ・レストランの並び、各公園は空間のゆとり。
50代	潮芦屋ビーチ	波の音とやさしい風を感じながらのんびりゆっくりできるところ。
50代	奥池、芦屋川、芦屋浜公園	自然を感じられる。
50代	芦屋川河川敷	散歩に最適
50代	フランクロイドライト館（ヨドコウ迎賓館）、伝統芸能、芸術に関わる習い事、先生方が居られる。専門知識の多い方もおられ、生活環境も良く、自然なども守られルールある生活となり、その知識も深まり持続できる流れができると思う。	日本人としての自信と誇り。安心した暮らしに繋がる。

年代	問4-1 お気に入りの場所	問4-2 理由
50代	①芦屋川、②芦屋神社、③カトリック芦屋教会、④谷崎潤一郎記念館、⑤芦屋図書館	①山芦屋公園から螢を観賞できる。山芦屋～阪神芦屋までの散歩道が美しい。 ②せいひつな空間、季節の行事も楽しい。 ③聖母マリア像が手を組むのではなく合わせて「マリア観音」という風情で好ましい。教会の階段から見おろす芦屋川が輝いている。 ④企画展示が興味深く、読書スペースも落ち着けて良い。 ⑤絶版となっている本に出会える。椅子が固いのが難点。もっと座りやすい椅子なら、更に読書を楽しめる。
50代	茶屋之町さくら通り	景観とその景観の保全に取り組む地域の方々の活動
60代	阪神芦屋駅から見る六甲山と芦屋川の風景	山も川も街も一つの風景として溶け込んでいるところ。
60代	JR 芦屋駅近辺の飲食店街。奥池の風景とエンバ記念館、藤本義一記念館の崇高な精神と建築物。六甲山の頂上から大阪湾から生駒山など関西から南のすべてが見渡せる感動。ロックガーデンの衝撃。レトロで威厳のある芦屋警察署。海に注ぐ芦屋川から六甲山に向かってゆっくり歩く川べりの道。	六甲山を背景に芦屋にしかない豊かな自然の美しさ。
60代	芦屋川	犬の散歩ができる。
60代	①芦屋浜②奥池③春の芦屋川	①街中では味わえない開放感 ②秋の奥池、奥池貯水池の静けさと景観 ③夙川の桜と異なり地元感、落ち着きが何ともいい。
60代	高座の瀧	フィトンチッドをあびることができるから
60代	図書館 中央公園	図書館は落ち着きます。もっと市民が活用できるように色々と発信すればと思います。 中央公園は季節ごとに景色が変わってのんびり散歩するのに最適です。 以前松ノ内に住んでいましたが、犬を散歩させるのに2号線より上は大きな公園が少ないかな…
60代	海洋緑地	ヨットとか眺めて、ゆったり出来るところ。
60代	芦屋神社、岩園天神社、甲南公園、岩ヶ平公園、東山公園、芦屋川沿い堤防	静かであるが人の気配が全くないわけではないあたたかい空気感。 緑や花が季節ごとに変化する楽しさ。
60代	芦屋川	桜が綺麗

年代	問4-1 お気に入りの場所	問4-2 理由
60代	43号線より南、浜芦屋町、伊勢町、浜町などの住宅地。	駅からも徒歩圏内でそこそこ賑わいがあるにも関わらず、落ち着きのある住宅地だから。大きな家の広い庭が隣越しに見えたり、玄関先の植木がキレイな家が多いから。
70代	芦屋市立美術博物館	美術館と歴史博物館を併せ持つ他府県にはない複合的な施設で、展示品も珍しいものが多く、なおかつ、ガーデニングが行き届いているところが特に良いと思います。
70代	業平橋～大正橋の辺り。	ベンチに座って四季折々の風景、川の流れを見られるところ。
70代	今住んでいる奥池の自然環境ですが、みんなが歩いていた道や自然を芦屋市が芦有が寄与されたのに受け取らず、どんどん個人所有となって市民やハイカーが入れない所ばかりが増えていき、公的な自然を大切に保存・継承していかない行政にとても淋しい未来を感じています。自然を公的にみんなのものとして守りこそ大切な文化ではないでしょうか？残念でならないです。	①自然の中から学ぶこと（子どもも大人も）自然こそ大いなる学びの場。季節、花、鳥、虫、木々、草、すべて。 ②癒しの享受。（自然、森、池など普段の生活にない癒しを得ること） ③山を登ってくる（運動）そして広い自然の中で弁当を食べたり休んだり町で得られない体験。 ④自然を守ることの大切さに気付くことができ、人格形成にも大きく寄与する。 ⑤知らない人同士も会えば挨拶しあえて、人の信頼を取り戻したりできる。
70代	芦屋川の北部、業平橋から南部、海までの流れと松林の景観	松林の景観が古風でもあり現代的でもあり、歴史を感じさせるところです。
70代	市民センター	イベントやサークルへの参加が楽しみ
70代	海浜公園、奥池町	自然が豊か。
70代	①拙宅周辺の自然環境。 ②市民センターや公民館での市民講座、芦屋川カレッジ同好会の活動	①阪急沿線より山側に居住の為、海側の自然環境に接する機会が高齢者には難しくなっている。 ②市民センター、ルナホール、公民館で開催される講座、仲間たちとの活動に心身ともに啓発され感謝している。
80代	芦屋浜、芦屋川、六甲山	自然、緑
80代	図書館や公園	心の安らぎが得られる。いろいろな知識が得られる。
80代	芦屋川	景観

問5 余暇（休暇）の日をどのように過ごされていますか。ご自由にお書きください。

年代	問5 余暇（休日）の過ごしかた
10代	家でゆっくり過ごす。
10代	犬の散歩
10代	音楽ゲームをする。漫画を読む。アニメを見る。
10代	趣味
10代	家で過ごしている。
20代	旅行、遠征、絵を描くなど
20代	運動
20代	ショッピング
20代	ドライブ、犬の散歩、ランチに出かける、旅行など。
20代	芦屋のカフェを巡る。
20代	趣味に時間を使う。友人と遊ぶ。
20代	友人と遊んだりゲームするか動画を見るか。たまに海に行ったりもします。
20代	散歩、街歩き、時間がないときは芦屋市内西宮市内を歩き時間がたくさんあるときは郊外の自然の中を歩く。 サイクリングもこの頃は良いと感じている。
20代	三宮や梅田、西宮北口へ出かけることが多いです。
20代	家で過ごします。
20代	サイクリング
30代	キャンプに行ったり、子どもと公園で遊んだりしています。
30代	近隣の公園で子どもとあそぶ。
30代	家でゆっくりするか、家族で出かける。
30代	家で過ごしたり、スーパーへ買い物に出たり、近場のお出かけが多いです。
30代	子どもと芦屋市内の公園に行き、身体を動かしている。
30代	愛犬をドッグランに連れて行く。

年代	問5 余暇（休日）の過ごしかた
30代	家中で過ごす事が多くなりましたが、最近は古着屋さん巡りもしています。 散歩が好きなので、まだ歩いたことない路地を曲がってみたり、2駅くらいなら歩いたりしています。
30代	家族でドライブ
30代	ガーデニングをしたりランニングをする。
30代	子どもの習い事、行事、試合の応援、買い出し、たまにレジャー
30代	概ね日用品の買い物や休息に当てているが、時折散歩として浜から山の近くまで歩くことがある。浜と山の方では町の雰囲気の違いを感じられる。
30代	ショッピングモールや買い出し、公園などに行くことが多いです。何もない時は、読書をすることもあります。
30代	子どもと習い事に行ったり公園や川に遊びに行っている。
30代	市内の散歩
30代	飼い犬とのんびり家で過ごす。
30代	子どもの習い事。たまにピクニックやバーベキューなど。
30代	家族でドライブ、旅行、地域のイベント参加、子どもの習い事イベント参加
40代	家族サービス
40代	子どもたちとお散歩したり家でゆっくりすごす。
40代	家族とゆっくり過ごす。特に自宅で自然を感じながら過ごす時間は格別です。
40代	子どもの部活やスポーツの引率、車出し、応援をしたり、自分自身が所属するスポーツチームの練習をしたり、家族で公園でゆっくりしたり、図書館で勉強したりしています。
40代	ガーデニング
40代	子どもとのんびり過ごす。
40代	釣り
40代	パン屋めぐり、温泉めぐり、買い物めぐり
40代	散歩や買い物
40代	子どものサッカーの応援、ショッピング、オトモダチとのランチ

年代	問5 余暇（休日）の過ごしかた
40代	<p>子どもの時間を優先しつつ、それ以外の時間は、すべて仕事に使っている。自分の時間はない。 子どもの幼少期は、公園に毎日連れていくなどしていたが、今では勉強中心となっている。</p> <p>4人の娘の中學受験が生活の中心にあり、隙を見つけて仕事というスタイルだったが、ここ最近になって、ようやく仕事の割合を増やしてきた。自分は、子育てをちゃんとできているとは思わないが、ちゃんと子どもと向き合って子育てするというのであれば、仕事はかなり制限されることは間違いない。子どもの成長と関係性の面では、とてもいい時間の使い方をできたと思っている。もっとできたのに、という思いもある。</p> <p>仕事の面では、全く満足できないが、物理的な時間制限の中では、よくやったほうと思われる。</p> <p>子どもの幼少期の話に戻るが、近くで祭りがあると、子どもを連れて参加していた。お菓子やおもちゃをくれたりすると、子どもは喜び、それが楽しい思い出となるから。お菓子、食べ物、おもちゃ、スーパー・ボール、金魚など、こういうのが、祭参加の理由になっている。</p> <p>神輿とかは、盛り上がっているように見えるのはいいし、文化的だとは思うが、子どもにとっては、ほぼ眼中にない。</p> <p>祭ではないが、近所で、毎年、正月に餅つきを企画してくれる人がいる(ここ数年はコロナの影響で行ってませんが)。このイベントは、すごくいい。子どもが餅つきをする。小さい子どもが、杵をもって、餅をつく写真や動画を取っていると、もうこれは、文化だな、と思う。そして、この餅を、雑煮などにして食べるのだが、自分たちでついているためか、尋常じゃなくうまい。</p> <p>地域文化が、庶民の、こういう小さいコミュニティーに根付いたものであるとするならば、今の日本は、文化を継続継承するのがとても難しい状況にある。そもそもだが、この餅つきを企画してくれている人には、私はとても感謝しているし、すごい人だと思うが、自身は、餅つきの企画をしようとは思わない。食中毒を出したらどうしよう、と考えてしまう。また、事故が起きて子どもがけがをしたときの損害賠償を考えてしまう。こういう部分を昭和の時代は、無視していたから、気軽に楽しいことをたくさんできたというのは、間違いないある。問題が起こっても、相手のせいにせず、自分たちの不注意くらいで反省し、また開催する。でも、今は、すぐに責任者を詰める。</p> <p>じじいの話のような流れになるが、私が子どものころは、新築の家が建つと、「もちまき」、運動会の組立体操では、最高学年が5段のピラミッドを作り、最後は倒壊、サッカーも野球も公園で練習したり、小学生のころは、土日に中学校、高校が空いていたら、忍び込んで、グラウンドで草野球をやってました。</p> <p>とにかく何かをしようとしたときの、リスクが大き過ぎて、自分の子ども以外を巻き込んで、何かをしようという気が全く起こらない。</p> <p>私の意見が、多数派なのか少数派なのか、私にはまったくわかりません。</p>
40代	ショッピングなど
40代	ショッピングモールへ出かけたり、旅行します。
40代	家で家族とのんびり、スポーツ（ゴルフ）、外食
40代	大型連休以外は市内でゆっくり過ごすことが多い。
40代	本を読む。音楽を聞く。歌を歌う。キャンプにいく。
40代	夫婦で散歩し、ふらりとお店に立ち寄り美味しいものを食べたりショッピングしたりしています。
40代	大阪や三ノ宮やガーデンズに買い物に行くか、犬の散歩で少し遠出する。

年代	問5 余暇（休日）の過ごしかた
50代	散歩をしたり、ヨットハーバーに出かけたりしている。
50代	趣味（ゲーム・ラジコン・散歩）
50代	ショッピング、映画や美術鑑賞、家庭菜園、DIYなど
50代	どちらかというと遠出をするのではなく、市内を自転車で動き回っています。
50代	親の介護のため帰省、ペットの世話、美味しいパン屋さんやスイーツ店巡り、家でゆっくりする。 海では大型客船が見られたり、釣りを楽しめたり、同じ場所でも時間が違えば夕焼けがとても綺麗に見えたり、夜は海側から山側を見ると六甲山までの夜景が綺麗だったりと芦屋のよい景色が見られ癒される。
50代	家でゴロゴロして体力の回復、家の掃除、散歩、お買い物
50代	読書、庭仕事
50代	映画鑑賞、舞台鑑賞、友人とご飯。
50代	ジムでの運動、六甲山でハイキング、読書、食べ歩き
50代	趣味に没頭、神戸市の娯楽施設利用
50代	城山や高座の滝、風吹岩や会下山までのウォーキング、そして、山から大阪平野を見下ろす眺望を楽しんでます。
50代	ショッピングや食事、西宮のガーデンズに行きます。 芦屋浜には、全く食事する所がありません。食事やショッピングは、やはり西宮へ行きます。
50代	家族で芦屋・西宮エリアにてサイクリング、公園で子どもと遊ぶ。
50代	散歩、ランニング、舞台鑑賞、スポーツ観戦
50代	サウナ、映画鑑賞、旅行、温泉
50代	子どもの世話、読書、家事など
50代	他国の戦争の話題も多く、図書館で戦中戦後の暮らしの知恵など今に至る事をまとめている。特に発酵、灰についてなど。又バロック音楽、雅楽を日々聞き直し精神的にも落ち着かせている。雅楽は生田神社で龍笛、筆篥と習っていたので、深く息を使うなど筋肉運動にも良い。音を鳴らすのは最近気を使うので譜を聴きながら吹く真似をして、歩いている時もそうしています。リコーダーくらいならと思いますが、ご近所の事情も気遣い控えています。とても吹きたいですが諦めています。
50代	刺繍、かぎ針編み、レースなど手芸をして過ごす。今年は「AJCクリエイターズコンテスト2024」で、立体刺繡の花で飾った帽子が入選。 その「立体刺繡の花」を「芦屋手芸」として発信したく、色々、模索中。 山芦屋～阪神芦屋まで、芦屋川散歩。芦屋神社に参拝。山芦屋はじめ、芦屋市内の花や風景を撮影しながら散歩。
50代	リフレッシュ
60代	週一回東浜コートでテニスをする。月2回社会教育活動で子どもたちと様々な活動をする。ネットでプロ野球観戦。読書。

年代	問5 余暇（休日）の過ごしかた
60代	早朝から必ず玉子焼き入りの弁当を持って妻と自転車で、あるいは徒歩で芦屋を散策します。
60代	ゴルフ、犬の散歩、グルメ食べ歩き
60代	ゴルフ等は平日。遠くへの買い物も。休日は自宅周辺。
60代	ため込んでいた映画やテレビ番組を見る。近所を散歩する。夫婦で遊びに出かける。
60代	飼い犬の散歩で浜の方の公園に行ったり、映画を観たり…。のんびりしています。
60代	何も予定のない時は、散歩しています。芦屋ではないですが、夙川とか西宮浜をぶらついています。 アンケートに答えるだけでなく、こちらから、何か提案出来る欄を設けて欲しいです。
60代	犬と市内を散歩する（西宮市にも足を延ばすこと）
60代	youtubeを見て過ごす。
60代	休みが少ないのでバタバタ忙しくしています。
70代	週末の1日は先ず、仕事の疲れを取るために休息し、2日はゴルフに行きます。他のスポーツと違いゴルフは老若男女等しく楽しめ仲間内の友好関係は永く持続します。まさに生涯スポーツにふさわしいと思います。ただ、芦屋市民大会等はスポーツ協会で開催されていますが、地域での親交を深めるためのゴルフ会等はほとんどなく、裾野を広げるためにも後押しされれば良いと思います。
70代	お気に入りの喫茶店で食事やお茶、ウォーキング、美術館などへおでかけ。
70代	今は家にいることが残念ながら増えました。できるだけ散歩には出るようにしている。 市民センターでカレッジ仲間と少し活動するくらい。シニア大学院に参加するようにはしているが少ない。 市民センターや公的施設の使用料金が芦屋は高いので活動しにくい。 また交通費が高い。尼崎の姉たちは交通費の補助が大きくバスの定期代が半額近く（それ以下も）違うので高齢者で年金暮らしでは生活がやりにくく、文化的に劣ってしまうと思います。公的な施設のあり方とか料金は高齢者の健康維持と深くかかわっているのでは？もっと活発にいろいろ活動しやすい町こそ文化的な町といえると思います。
70代	ボランティアに時間を使うほか、家族と買い物や食事を楽しんでいます。
70代	友人との食事会
70代	ジムへ行く
70代	家のんびりと過ごす。兵庫県内外の旧跡や興味深いと感じる所を訪ねる。
80代	サイクリング、山歩き。
80代	図書館や公園に出かけたり、お買い物に行く。
80代	散歩、読書